

「研究倫理」は、なぜ必要なのでしょう？

この研究リーフレットは、文化学園大学の学生を対象にしたものです。

みなさんは、これから作品を制作したり、論文を書いたりすることでしょう。それらの作品や論文は、世の中の人々に公開されるものなのです。ですので、きちんとした公開を行うためには、「研究倫理」を身につけることが必要なのです。

「研究倫理」を身につけましょう！

たとえば、作品を制作するときに、ある人が他人の作品をマネしていたとしたら、どうでしょうか？また、論文を書くときに、インターネットから丸写しにしていたとしたら、どうでしょうか？そのような作品や論文が、いかにもオリジナル作品・論文のように公開されていたとしたら、みなさんは、どのように思いますか？それらの作品・論文も信用できないし、作品の制作者と論文の執筆者も信用できないでしょう。このようなことになってしまうのは、「研究倫理」が身につけていないからなのです。

それでは、「研究倫理」を身につけるには、どうすれば良いのでしょうか。いちばんの近道は、自分の作品や論文が、他人からの「借りもの」でないことをしっかりと主張できるように、いつも心がけることです。次に、研究倫理を守るためのポイントをまとめました。

研究倫理を守るためのポイント

次のポイントを守りましょう！

- ①参考文献を引用するときは、引用元を正しく記載しましょう。
- ②人を対象とする調査・実験を行うときには、事前の指導や審査を受けましょう。
- ③キャラクターや他人の作品・論文を模倣(もほう)しないようにしましょう。



卒業研究の作品・論文は、「社会に公開する」ことを忘れないようにしましょう！

研究活動を正しく行いましょう！

正しく引用するために…

① 参考文献を引用するときは、引用元を正しく記載しましょう。

レポートや論文を書く時は、引用したところを明らかにした上で、引用元に応じて以下のように記載しましょう。
※引用の方法がわからない時は、指導する先生に相談しましょう。

●書籍（単行本）の場合

執筆者名「書名」（発行所、版表示、発行年）頁（ページ）

例：文化花子「ファッション研究」（○×出版、第5版、2010）21頁

●雑誌論文の場合

執筆者名「論文名」雑誌名 巻号（発行年）ページ

例：文化太郎「服飾研究」服飾文化ジャーナル 51号（2012）35頁

●新聞の場合

記事タイトル（記事掲載年月日「新聞名」、朝夕刊、面数）

例：「ファッション心理」（2017年2月16日付「文化新聞」朝刊8面）

●インターネット資料の場合

著者名 記事名（URL 閲覧（えつらん）した年月日）

例：経済産業省発行「○×統計の報告書」（<http://>…… 2017年11月14日閲覧）

正しく調査・実験を行うために…

② 人を対象とする調査・実験を行うときには、事前の指導や審査を受けましょう。

被験者をともなう調査・実験をする場合は、事前に相手に「どのような調査・実験をするのか」「何のためにするのか」などを明確に伝えなければなりません。また、右記の項目について、インフォームド・コンセント（説明した上で同意を得ること）の原則を守って下さい。

- ①調査・実験の内容
- ②調査・実験の目的
- ③調査・実験が自由意思に基づくものであること
- ④被験者になることへの同意
- ⑤試料・データ等の取扱い

※調査・実験の内容によっては、大学の研究倫理委員会の審査を受ける必要があります。

研究で調査・実験をするときには、行う前に指導する先生に相談しましょう。

正しく作品を制作し、論文を書くために…

③ キャラクターや他人の作品・論文を模倣（もほう）しないようにしましょう。

テレビ、アニメ、映画などでよく見かけるキャラクターや他人の作品・論文の模倣は、大きな問題をひきおこします。

自分の感性とアイデアを信じて、オリジナル作品・論文で勝負しましょう！

不正行為に NO ! 研究不正に NO !

以下に示すことは、絶対にしてはいけません。

ねつ造

存在しないデータ、研究成果などを作成すること。

改ざん

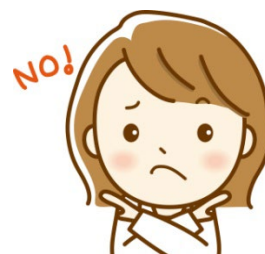
研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究成果などを加工すること。

盗用

他の研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文などを該当研究者の了解または適切な表示なく流用すること。

例えば、以下の行為は研究不正とみなされます。

- ・実際にしていないインタビューを題材に、論文の根拠資料にする。(ねつ造)
 - ・実験で得た数値を、論文の主張に合わせて異なる数値に変える。(改ざん)
 - ・インターネット上の記事や論文を、引用元を記載しないで使用する。(盗用)
- ※「コピペ」は盗用とみなされます。



学生のみなさん、正しい作品の制作と論文の執筆を心がけましょう！

もっと詳しく勉強したい方は、

『日本学術振興会【テキスト版】科学の健全な発展のために—誠実な科学者の心得—』を読んでみて下さい。

興味のあるところを読むだけでも OK です。インターネットで読むことができます。

[URL://www.jsps.go.jp/j-kousei/data/rinri.pdf](http://www.jsps.go.jp/j-kousei/data/rinri.pdf)

研究倫理に関することは、指導の先生に相談しましょう。

指導教員の研究倫理審査等の手続きに関する相談窓口

文化学園大学事務局教務部研究協力室

メール  kenkyu-kyouryoku@bunka.ac.jp